

令和7年度小中連携教育グランドデザイン・事業計画

1 中学校区における目指す児童生徒像

- (1) 主体的に学びに向かう児童生徒
 - (2) 他を思いやり、共に支え合いながら協働する児童生徒
 - (3) 心身を磨き、物事を根気強く成し遂げる児童生徒

2 重点目標

以下の4点に留意しながら、「一人一人の発達・成長を支え、一人も見捨てることなく、良さや可能性を伸ばす教育」を組織的・計画的に積み重ね、学校教育目標の実現を図る。

- (1) 学ぶことや考えることの楽しさを味わえる授業づくりに努める。
- (2) 児童生徒一人一人の心に積極的に寄り添いながら、自己指導能力を育成する。
- (3) 児童生徒と児童生徒、教職員と児童生徒の交流を大切にし、自己肯定感や自己有用感を育む。
- (4) 家庭と地域、関係機関等との連携を密にし、開かれた学校づくりに努める。

3 具体的な取組

(1) 各部会の取組

①推進指導部

- ・第一中学校区小中連携教育推進委員会の企画、運営 [担当：第一中学校]
- ・各プロジェクト部会研修（専門委員会）の企画、運営、報告 [担当：第二小学校]
- ・第一中学校、第一小学校、第二小学校全体合同研修会 [担当：第一小学校]
- ・学園制授業、出前授業、ワンデイ研修の企画、調整、運営 [担当：各小中学校]
- ・小中連絡会の企画、調整、運営 [担当：第一中学校]
- ・体験入学、入学説明会の企画、調整、運営 [担当：第一中学校]

②各プロジェクトチーム

○ 学力向上対策プロジェクトチーム

- ・「授業のきまり」による具体的指導法の連携
- ・「家庭学習の手引」の活用及び改善
- ・全国学力学習状況調査、標準学力検査、Q-U調査を活用した授業改善研修
- ・学習環境の変化への対応（小学校から中学校へのきめ細かな学習指導）[不登校対策]

○ 生徒指導プロジェクトチーム

- ・「生活のやくそく」の工夫・改善及び活用
- ・Q-U調査を活用した人間関係調査
- ・児童、生徒についての情報交換及び協働的なアセスメント
- ・児童生徒支援シートの活用
- ・小中連絡会、入学後情報交換会の企画、運営
- ・不登校児童生徒へのコーディネート力向上研修及び不登校対応の連携 [不登校対策]

○ 連携プロジェクトチーム

- ・連携交流活動の計画、実施、記録
- ・中学校教員から学ぶ乗り入れ授業
- ・体験入学（交流会）計画
- ・総合、特活における交流活動、体験活動、地域連携活動の情報交換
- ・活気あふれる学校づくりの推進 [不登校対策]

○ 体力向上プロジェクトチーム

- ・体力向上活動の計画、実施、記録
- ・体力運動能力調査の実施に向けての対策

(2) 小中連携教育推進部会

- ① 目的 第一中学校区における小中連携教育の計画・反省を行う。
- ② 参加者 各校校長、教頭、小中連携教育コーディネーターによる会議とする。
- ③ 期日・内容
 - 第1回 5月 令和7年度第一中学校区の小中連携教育の確認
 - 第2回 11月 令和7年度第一中学校区の小中連携教育進捗状況の確認
 - 第3回 2月 令和7年度活動反省、次年度への引き継ぎ

- (3) 第一中学校区 各校授業研究会
 ○ 第一小学校 未定
 ○ 第二小学校 12月12日(金)
 ○ 第一中学校 未定

(4) 学園制授業

① 実施学年 小学校5年、6年

② 教科 外国語

③ 週当たりの乗り入れ授業

○第一小 5学年2学級各2時間 6学年2学級各2時間 ⇒ 合計8時間

○第二小 5学年3学級各2時間 ⇒ 合計6時間

④ 内容

中学校教員は、教科の専門性を生かし主体となって小学校外国語の授業づくりを進める。

⑤ 乗り入れ日程

○外国語の乗り入れ日程(担当が2名で週2回ずつ乗り入れをする)

・外国語の乗り入れ日程(今年度のもの)

	一 小	二 小	一 中	月	火	水	木	金
1校時	8:15 9:00	8:30 9:10	8:50 9:40			年 組 外国語 一中→一小		年 組 外国語 一中→二小
2校時	9:05 9:50	9:15 9:55	9:50 10:40		年 組 外国語 一中→二小	年 組 外国語 一中→一小	年 組 外国語 一中→二小	年 組 外国語 一中→一小
3校時	9:55 10:40	10:00 11:40	10:50 11:40		年 組 外国語 一中→二小	年 組 外国語 一中→一小	年 組 外国語 一中→二小	年 組 外国語 一中→一小
4校時	11:00 11:45	11:00 11:40	11:50 12:40		年 組 外国語 一中→二小	年 組 外国語 一中→一小	年 組 外国語 一中→二小	年 組 外国語 一中→一小

曜日	交流	教科	学級	交流教員
火曜日	一中 → 二小	外国語	5年1組、5年2組 5年3組	第一中：担当
水曜日	一中 → 一小	外国語	5年1組、5年2組 6年1組、6年2組	第一中：担当
木曜日	一中 → 二小	外国語	5年1組、5年2組 5年3組	第一中：担当
金曜日	一中 → 一小	外国語	5年1組、5年2組 6年1組、6年2組	第一中：担当

⑥ 教科の特性を生かした出前授業

各校の要請により、各教科臨時的に乗り入れる。

例：小学校の合唱指導に、中学校の音楽科が乗り入れる。

(5) 児童・生徒の交流

① 定期的に行う活動

- 特別支援学級交流会（年1回）令和7年11月

〔場所 第一中学校〕

② 随時行う活動

- 職場体験学習 11月11日(火)～13日(木)
○ 中学校生活を知る会 10月24日(木) 第一中で実施
○ 中学生に聞いてみる会 11月29日(木) 第一中で実施

(6) 教員の交流活動

ワンデイ研修

中学校教員数名が小学校を一日訪問し、児童の支援を行うとともに、学校生活や教員の一日の仕事について確認し、その違いを研修する。

(7) 保護者・地域の連携・交流

① 第一小学校

- ・校外学習「町探検」で地域のお店の訪問を通して交流する。(2年)
- ・塩竈市体育協会の方々とわくわく遊び隊での活動を通して交流する。(1～3年)
- ・松島湾アマモ場再生会議の方々とアマモの苗を育てる活動で交流する。(4年)
- ・地域の方と落ち葉掃きや学校園整備の環境美化活動を通して交流する。(5・6年)
- ・地域の方や保護者と七夕飾りをつくり、商店街に飾る活動を通して交流する(4～6年)

② 第二小学校

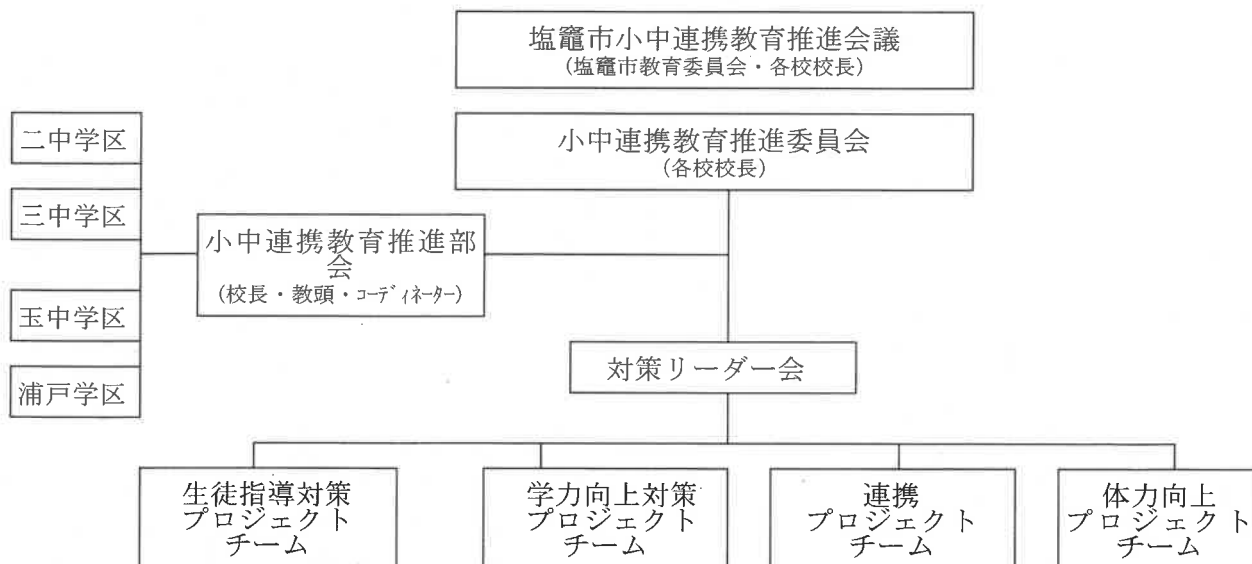
- ・体力運動能力調査実施の際に、スポーツソシオしおがまや保護者ボランティアの方の運営や補助を通して交流する。(全学年))
- ・市スポーツ協会の方々とわくわく遊び隊での活動を通して交流する。(1～3年)
- ・読み聞かせボランティアの方による読書支援活動を通して交流する。(1～3年)
- ・保護者や地域の方に、ミシンの使い方の指導を通して交流する。(5・6年)
- ・地域老人会による昔の遊び紹介を通して交流する。(1年)
- ・校外学習「塩竈ウォーカー」で地域のお店の訪問を通して交流する。(6年)

③ 第一中学校

- ・「しおがま出前講座」で市役所や生涯学習課の方々から指導を通して交流する。(1年)
- ・うしおの光学習で俳句、ちぎり絵、絵手紙、切り絵等、地域の講師の方と交流する。(1年)
- ・キャリアセミナーで地域の事業所の方と職業学習を通して交流する。(2年)
- ・職場体験学習で職業体験を通して事業所の方々と交流する。(2年)
- ・地域の老人ホームの入所者の方々と福祉学習への取組を通して交流する。(3年)

4 小中連携教育を推進する組織

(1) 組織図



令和7年度 事業内容

項目		主な取組	主な工夫・手立て
必須メニュー	全国学力・学習状況調査結果の分析と活用	・全国学力学習状況調査結果の分析、成果と課題を確認と共有 ・学力向上に向けた改善策を検討し、過去問の実施を含めた対策の計画と実践	・学力向上に向け、小中で教科ごとに手立てを設定し、実態に応じた指導を行う。 ・小中全職員で学力や学習状況における課題と成果を共有し、学力向上に対するの共通認識や指針をもつ。 ・みやぎ単元ライブラリーや学調の過去問題等に取り組む機会をもち、基礎基本の充実を図る。
	児童生徒の交流 (合同行事、 合同授業等)	・体験入学（交流会）計画* ・総合、特活における交流活動や体験活動、地域連携活動 ・福祉環境、ボランティア活動* （地域清掃活動等）	・会話や質問を交わしながらコミュニケーションを図る過程を大切にする。 ・小中連携しての地域ボランティアに積極的に取り組む。
	教職員の交流 (授業交流、 合同研修、 学園制授業等)	・一中学区授業研究会参加* ・4つのプロジェクトチームの活動*・小学校学園制授業外国語、出前授業* ・中学教員によるワンデイ研修、授業交流 ・小中連絡会の実施 ・不登校児童生徒対応の連携	・外国語の学園制授業を実施する。 ・必要に応じ、中学校教職員の専門性を生かした出前授業を実施する。 ・ワンデイ研修を実施して、小中教職員の相互理解を深める。 ・生徒についての情報交換を行い、協働的にアセスメントを行う。新入生に関しては、状況に応じて入学後の情報交換も実施する。
選択メニュー	小中学校教職員のチームティーチング	・効果的なTTの工夫	・小学校の授業において、中学校教職員の専門性を生かしたTTの授業構成を工夫する。 ・中・下位層だけでなく、上位層への支援も考慮したTTの構成を工夫する。
	P T A等交流・協働活動	・授業交流の一環として、学習参観日の教員の相互の乗り入れの実施*	・日程が重ならないよう、教務部と調整を図る。

・「主な取組」の内容で*印が付いている取組は感染症対策（新型コロナウイルス、インフルエンザ等）のために、令和6年度当初の計画では実施できなかった事業である。

第一中学校区

令和7年度 月別事業内容

月	実施事項	主な内容	第一小学校	第二小学校	第一中学校
4	小中連携教育 全体研修会	・市内一斉研修による共通理解	・塩竈市の小中連携教育の共通理解		
	推進部会	・コーディネーター打合せ	・一中学区の取組と組織を確認		
	推進部会	・令和7年度取組の確認	・学園制、児童生徒交流等を確認		
5	対策リーダー 会（ ）	・プロジェクトチーム(P T)の活動内容の検討*	・引継内容と今年度の活動の確認 ・生徒指導PT、学力向上PT、体力向上PTで 検討		
	学園制授業	・学園制授業の開始	・一、二小5、6学年の外国語授業の学園制授業		
	出前授業	・出前授業の開始*	・中学校教員の専門性を生かした出前授業の実施		
6	授業研究会	・外部講師を招いての第 一小学校授業研究会	・授業研究会の 実施	・授業、リフレ クションに参 加	・授業、リフレ クションに参 加
	QUの実施と 結果の分析	・第1回QU検査 ・分析と結果の活用	・学級の状態の理解 ・学級づくりの今後の手だての確認		
	中学校→小学校 ワンデイ研修	・ワンデイ研修(1人目)	ワンデイ研修	・ワンデイ研修	・ワンデイ研修
7	中学校→小学校 ワンデイ研修	・ワンデイ研修(2人目)	・ワンデイ研修	・ワンデイ研修	・ワンデイ研修
8	QU分析研修	・QUの分析法研修*	・各校でQU分析方法の研修を実施		
	小中連携教育 研修会 (19)	・市内一斉研修	・塩竈市の小中連携教育についての共通理解		
9	中学校→小学校 ワンデイ研修	・ワンデイ研修(3人目)	・ワンデイ研修	・ワンデイ研修	・ワンデイ研修
10	中学校生活を 知る会 (24)	・中学校生活のためにど のようなことを残りの小 学校で行うべきか考える 会を実施 ・講話 ・部活動見学	・第一中学校を訪問し、校長・ 主幹等からの講話を聞く。 ・生徒会の案内により、部活動 を見学する。		・講話の準備 ・生徒会の生徒 に部活動の案内 を行わせる。

月	実施事項	主な内容	第一小学校	第二小学校	第一中学校
11	授業研究会	・外部講師を招いての第一中学校授業研究会	・授業、リフレクションに参加	・授業、リフレクションに参加	・授業研究会の実施
	職場体験学習(11～13)	・職場体験学習の実施	一小、二小で一中2年生の職場体験実施		
	あいさつ強化週間()	・児童会と生徒会で行う	・あいさつ強化週間を実施	・あいさつ強化週間を実施	・あいさつ強化週間を実施
	QUの実施と結果の分析	・第2回QU検査 ・分析と結果の活用	・学級の状態の理解 ・学級づくりの今後の手だての確認		
	推進部会()	・進捗状況の確認	・前期の実施内容の確認及び反省		
12	授業研究会(12)	・外部講師を招いての第二小学校授業研究会	・授業、リフレクションに参加	・授業研究会の実施	・授業、リフレクションに参加
1	中学校生活を知る会(29)	・中学校生活への疑問に回答する「中学校生活を聞く会」実施 ・部活動見学・体験会実施	・第一中学校を訪問し、事前に考えた中学校生活への疑問を中学生に聞き、その説明を聞く。 ・全部活動を見学・体験する。		・疑問への回答を準備し、小学生に説明 ・部活動の活動を見せる。
2	入学説明会(2)	・令和7年度新入生保護者に入学概要説明			・説明会の実施
	対策リーダー会()	・令和7年度取組の反省	・乗り入れ授業、児童生徒交流等を確認の振り返り		
	専門部会()	・プロジェクトチーム(P.T)の活動内容の反省*	・今年度の活動の反省と来年度への引き継ぎ確認 ・生徒指導P.T、学力向上P.T、連携P.Tで検討		
3	一日入学(23)	・オリエンテーション実施 ・中学生による指導*	・校歌指導による児童生徒の交流(中学校会場)		
	小中連絡会(23)	・小中情報交換会	・新入生に関する小中連絡会(中学校会場) ・学力、行動、健康面に関する情報交換会実施		